本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

CASIO

バッテリーレス(充電必要マークつき)・オートカレンダー

520・520W

使用説明書

520・520W

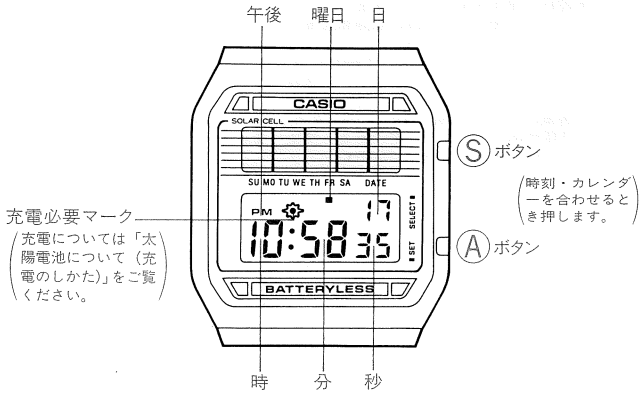
このたびは、カシオデジタルウオッチをお買いあげくださいましてありがとうございます。末永くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき正しくお取扱いくださいますようお願い申しあげます。

なお、この使用説明書は大切に保存し、必要に応じて、ご覧ください。

この時計は光エネルギーによって動きますので電池は不要です。光エネルギーは太陽電池によって電気エネルギーに換えられ、キャパシタに蓄えられますので光をあてなくても約7日間(フル充電時)使用することができます。

時計のお取扱いで、万一、誤ったボタン操作を行なっても、製品に障害を与えることは一切ありません。この時計の特長、機能を十分使いこなしていただくためにもご納得のゆくまでお試しください。

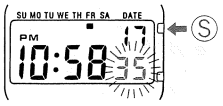
表示の見方



時刻・カレンダーの合わせ方

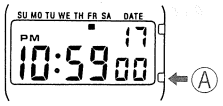
A「秒」の合わせ方…30秒以内の遅れ進みの修正

(1)Ⓢボタンを押すと「秒」が点滅します。



(2)時報に合わせてⒶボタンを押すと00秒からスタートします。

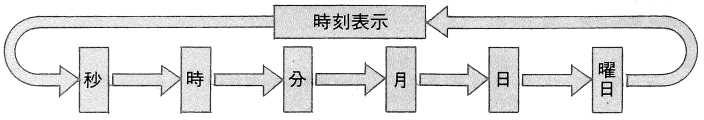
秒表示が00～29のときは切捨てられ、30～59のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。



★時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

B「時」「分」「月」「日」「曜日」の合わせ方

(1)Ⓢボタンを押すごとに点滅個所が以下の順で移動します。



点滅個所がセット可能ですので、Ⓢボタンでセットしたい個所を点滅させます。

(2)Ⓐボタンを押すごとに点滅している表示が1つずつ進みますので、合わせたい表示にしてください。



Ⓢボタンでセットしたい個所を選び、Ⓐボタンで表示をセットするという操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。
注1) 時のセットのとき、午前(不点灯)/午後(PM)にご注意ください。
注2) 時刻表示のとき「月」は表示されませんが、オートカレンダー機能のため「月」を合わせてください。
※オートカレンダーはうるう年の2月29日以外は修正不要です。

(3)合わせ終わったら、Ⓢボタンを押して時刻表示に戻してください。

■セット例…「時」と「月」をセットする。

① Ⓢボタンを2回押し、「時」を点滅させる。
② Ⓐボタンを押し、「時」を合わせる。(午前・午後に注意)
③ Ⓢボタンを2回押し、「月」を点滅させる。
④ Ⓐボタンを押し、「月」を合わせる。
⑤ Ⓢボタンを3回押し、セット完了。(時刻表示に戻ります)

太陽電池について(充電のしかた)

- 使いはじめの時は、光(一般オフィス内の光程度＝下表参照)が当たるとクイックスタート回路が作動し、約2秒後に時計が動き出しますので、時刻・カレンダーを合わせてください。(時刻・カレンダーの合わせ方参照)また、動きはじめの時、正規の表示になっていない場合がありますが、時刻・カレンダーあわせによって正常な表示に戻ります。
- 安定してご使用いただくために、充分な明るさのもとで、充電必要マークが消えるまで充電してください。(充電時間は下記の表を目安にしてください。)
- フル充電後、(全く充電をしないと)約4日を過ぎると充電必要マーク「⚙」が点灯し、充電が必要なことを知らせます。マークが点灯したらマークが消えるまで光に当ててください。

★充電時間の目安

条件	環境	所要時間	条件	環境	所要時間	条件	環境	所要時間
使い始めから"充電必要マーク"が消えるまで	直射日光(100,000ルクス)	約9分	使い始めからフル充電まで	直射日光(100,000ルクス)	約18分	毎日動き続けるのに必要な時間	直射日光(100,000ルクス)	約2分
	日の当る窓際(20,000ルクス)	約41分		日の当る窓際(20,000ルクス)	約1.4時間		日の当る窓際(20,000ルクス)	約9分
	蛍光灯直下*(5,000ルクス)	約3.9時間		蛍光灯直下*(5,000ルクス)	約8.3時間		蛍光灯直下*(5,000ルクス)	約43分
							一般オフィス内(蛍光灯700ルクス)	約5.3時間

(*15W or 20W 蛍光灯下20cm)

- 安定したご使用をしていただくために袖口から時計が出る様に腕につけてください。また時計をはずしておく時はできるだけ明るい所に置いてください。

充電時の注意

- 充電の際、光源の条件によって時計本体が極端に高温になることがあります。以下の様な高温下での充電はお避けください。
  - ○炎天下に駐車中の車のダッシュボードの上に放置。
  - ○白熱ランプなどの発熱体に極端に近づけての放置。
  - ○直射日光が長く当ったり、高温になる所への放置。

ご使用上の注意

温度
- 直射日光が長くあたったり、高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。
- 遅れ・進みが生じたり、止まったり、電池寿命が短くなることがあります。また、＋60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

防水性
- 裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの
  防汗構造となっておりますが、防水時計ではありませんので、直接、水に触れるようなご使用はお避けください。
- 裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの
  洗顔や雨など日常の使用に耐える構造になっていますが、水泳・入浴・洗車時などでのご使用はお避けください。
- 5気圧防水の場合　水仕事、水泳などでご使用になる水準です。スキンダイビング、高とび込み、ウインドサーフィンなどでのご使用はお避けください。
- 防水性能を保つために定期的(2～3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。
- この時計は、電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買いあげの店、あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申しつけください。(特殊な治具を必要とします。)

ショック
- 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが落としたり、強くぶつけると故障の原因になります。

磁気
- 磁気の影響はありません。

お手入れ
- ケースやバンドの汚れ、汗、水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふき取り、常に清潔にしてご使用ください。金属バンドについては時々、柔らかい歯ブラシなどによって、石けん水でスキ間にたまった汚れを部分洗いすることをおすすめします。
- 汚れたままですとサビたり、衣類の袖口を汚したり、皮ふの弱い方はかぶれたりする場合があります。

薬品類
- 水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着するとケース、バンドなどに変色や破損を生ずる場合がありますのでご注意ください。

保管
- 長期間ご使用にならないときは汚れ、汗、水分などをふき取り、高温、多湿の場所をさけて保管してください。

バンド
- バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてください。

●液晶パネルの交換について

液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。その時はお買上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

製品仕様

水晶発振周波数：32,768Hz
常温携帯精度：平均月差±30秒以内
表示方式：FE型液晶デジタル表示
表示内容：時・分・秒・午前(不点灯)/午後(PM)・日・曜日・オートカレンダー(2月28日制)
セット機構：時刻セット機構、日付セット機構、秒合わせ機構(±30秒クリア)
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子　ワンチップC/MOS-LSI
使用キャパシタ：コイン型キャパシタ1個
持続時間：フル充電から止まるまで約7日間

RE0904061A